令和４年度事業報告

特定非営利活動法人　FOR YOU にこにこの家

令和４年度事業報告書

特定非営利活動法人　ＦＯＲＹＯＵ　にこにこの家

期間　自　令和４年４月１日

至　令和５年３月31日

Ⅰ　事業の総括

「シニアがシニアを支えるまちに」「子育て・子育ち応援社会」「誰にも優しいまちづくり」を目指すＮＰＯ法人として、「伝え合う・認め合う・支え合う」を念頭に「社会教育」、「学校教育」、「家庭教育」が重なり合った地域社会における「共生」「協働」「連携」を踏まえた地域福祉に取り組んできた。

新型コロナウィルス感染の拡大防止を配慮しながら、「シニア応援事業」「地域交流事業」「児童館事業」「防災･減災事業」「心の輪事業」「子ども食堂事業」のすべての事業に取り組んだ。

シニア）昨年度ミニディサービスを取りやめ、訪問型生活サポート事業継続を決定し、コロナ禍の中でできるだけ足を止めず、生活を支えるための工夫をしながら、また四郎丸地域包括支援センターさんや袋原地域包括支援センターさんと連携し、多くの高齢者からの要求に応える事業展開となった。訪問型生活サポート事業は、新型コロナウィルス禍の状況においても「日常生活」を支える意義ある事業であり、シニアがシニアを支える社会の基礎作りとなっている。

子ども家庭）新型コロナウィルス禍において困窮状況にある家庭も多くみられたこともあり、東四郎丸児童館、白石第一・第二児童館では法人子ども食堂と連携し、おやつやお昼の提供を行った。特に家庭支援が必要と見られる家庭への支援を学校や児童館と一緒に行った。また　イベントや行事は三密を配慮し、短時間でできよう工夫し、子どもたちの笑顔を引き出すような取り組みをできるだけ実施した。

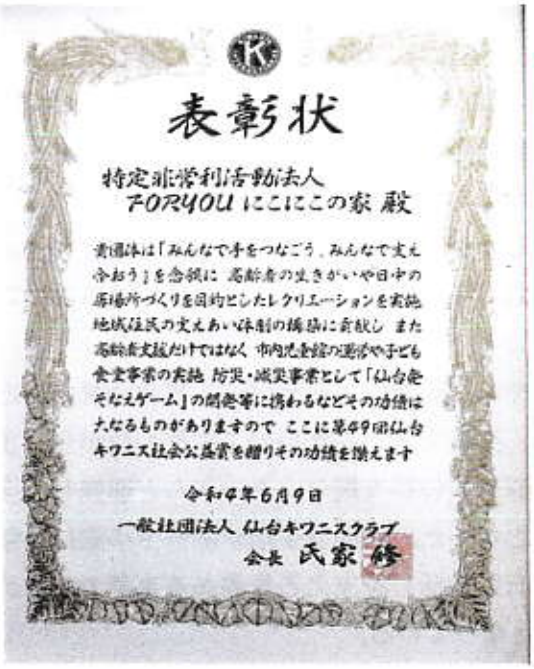
子ども食堂）月１回～2回、イベントや行事に合わせて「ハリーレストラン」を開き、子どもや地域に向けてお弁当配布や生活必需品などの提供を行った。毎回利用する親子や袋原、四郎丸、東中田地区各方面から集まってくる子どもたちの笑顔から、家庭支援及び貧困対策の一助となったと考える。

職員研修）職員人材育成のために、仙台市・白石市の職員全員が集まる法人による全体研修を行った。にこにこの家が目指す児童館、児童館職員としてのあり方などについてみんなで考え、話し合い、子どもたちの笑顔のために頑張ろうという新たな決意表明の研修となった。

「地域交流事業」や「防災・減災事業」「心の輪事業」は縮小しながらも継続して行った。法人の指針である「Action　with　corona」　を掲げ、コロナに対応しながら、日常生活を、いつもの生活をすることを提唱して、実践した。

【にこにこの家受賞】

＊令和4年６月　仙台キワニス社会公益賞受賞　＊令和5年１月『仙台市防災功労賞』受賞



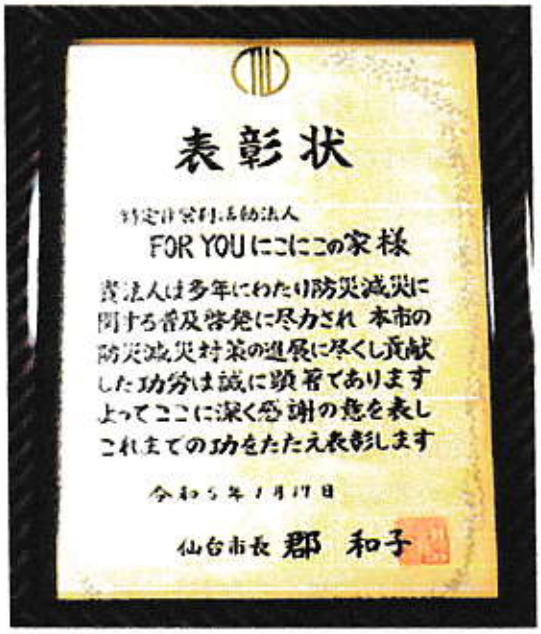
表彰状

特定非営利活動法人
FORYOU にこにこの家 殿

貴団体は「みんなで手をつなごう、みんなで支え合おう」を念頭に 高齢者の生きがいや日中の居場所づくりを目的としたレクリエーションを実施 地域住民の支えあい体制の構築に貢献し また高齢者支援だけではなく 市内児童館の運営や子ども食堂事業の実施 防災・減災事業として「仙台発そなえゲーム」の開発等に携わるなどその功績は大なるものがありますので ここに第49回仙台キワニス社会公益賞を贈りその功績を讃えます

令和4年6月9日

一般社団法人 仙台キワニスクラブ
会長 氏家 修



表彰状

特定非営利活動法人
FOR YOU にこにこの家様

貴法人は多年にわたり防災減災に関する普及啓発に尽力され 本市の防災減災対策の進展に尽くし貢献した功労は誠に顕著であります よってここに深く感謝の意を表しこれまでの功をたたえ表彰します

令和5年1月17日

仙台市長 郡 和子

1995年7月20日に「にこにこの家」は誕生しました。まもなく28歳です！
東中田保健センターさんのお手伝いからスタート。1996年からミニディサービスを開始。2004年にNPO法人となり、児童館事業や地域交流事業、2011年の震災以降は 防災減災事業や心の輪事業、そしてコロナ禍にシニア応援訪問型生活サポート事業や子ども食堂事業を始めました。
社会の状況を鑑み、「あったらいいな～」を「かたち」にしてきました。地域の皆さんの応援、ほっとネット in 東中田のつながり、そして行政の支援、学校や関西、輪島の仲間たちの協力があって、ここまで歩んで来られたと感謝しています。世界とつながって社会貢献をなさっているキワニスさんからの表彰はとても励みになりました。また 東日本大震災のことを被災地仙台から伝えていきたいと「第一回市民協働提案制度」に応募し、「仙台発そなえゲーム」開発に協力していただいた仙台市役所からの受賞も大きな励みになりました。
初心に戻って30歳を迎えたいと思います。
本当にありがとうございます。

Ⅱ　活動に関する事項

『にこにこの家』は、子どもも高齢者の方も何らかの障がいを持つ方も、『みんなで手をつなごう』　『みんなで支え合おう』を念願に地域福祉に取り組んでいるNPO法人です。
やさしく健やかなまちを目指します。
『私たちの地域をいつまでも住み続けたいと思えるまちに』
『誰にも優しい街づくり』

シニアがシニアを支えるまちに！！

子育て・子育ち応援社会に！！

誰にも優しいまちに！！

にこにこの家は、「Action　with　corona」を掲げ、コロナに対応しながら、日常生活を、いつもの生活をすることを提唱して、事業を実践しています。

Ⅲ　事　業

1.【シニア応援事業】　支え合う

シニアがシニアを支える暮らしサポート
住民主体による訪問型地域支え合い活動促進事業

目的 ▸

シニア応援事業としては、少子高齢社会の中で「シニアの生活」を支える活動が必要になっていることを踏まえ、シニアがシニアを支える生活サポート（住民主体による訪問型地域支え合い活動促進事業）を継続して行った。この事業により、当法人が目指す「シニアがシニアを支えるまち」に少しずつなってきたように思う。

活動実績 ▸　　**～生活サポーター派遣～**

利用者数（実人数）	36 人
支援実施延べ件数	120 回(150h)
従事者数（実人数）	5 人

食事作り	0 回
草取り	50 回
清掃	18 回
窓ガラス磨き	8 回
通院付添い	32 回
買い物	0 回
衣類の整理	12 回
回数	120 回

事業成果 ▸

少子高齢社会が進む中で、自分のできることは自分でする、でもできないところは応援をしてもらうという仕組みづくりが地域の中にできると安心安全な暮らし、恵みのある生活ができると考える。訪問型地域支え合い活動は、地域の方のサポートを受けながら、サポートしながら、地域で暮らしているという小さなつながりを生み、シニア応援事業となっている。今年度もコロナウィルス感染状況を踏まえ、検温・消毒・マスク着用に気をつけて訪問をし，トラブルなく実施できた。今後も四郎丸・袋原地域包括支援センターと相談しながら、連携し、協力し合って支援の必要なシニアの応援を継続していく予定である。また　生活サポーターさん研修会を　2月、3月の2回行い、15名の方が参加し、次年度に5名の方がサポーターさんとして活動する。今回仙台市から5000部パンフレットを印刷していただいたので、地域包括支援センターさんにも配布し、マスクと一緒に地域の高齢者の方たちにも送らせていただき、広報にも力を入れた。その成果もあり、名取市や若林の方からの問い合わせがあった。今後も豊齢化社会に向かって、地域のシニアがシニアを応援し、支え合う活動である住民主体による訪問型地域支え合い活動を継続していく。

2.【地域交流事業】つながる・認め合う

1）「ほっとネット in　東中田」【代表・事務局】2003 年～

目的 ▸

地域の様々な団体や学校、地域の人たちと連携し、子どもも高齢者も、病気や障がいを持っていても、すべての人が安心して生活できる、地域で地域の応援ができる東中田地区を目指し，いろいろな活動を継続して実施する。

安全安心なまち東中田
～地域支えあいネットワーク～

～東中田地区 19 団体と地域福祉ネットワーク活動～

ほっとネットin東中田

子どもも大人もお年よりも，病気や障害を持っていても，
すべての人が安心して生活できる東中田を目指　　す
１９団体

H16年（2004）～

- 社会福祉法人 仙台市手をつなぐ育成会 ふけやき
- 社会福祉法人 共生福祉会 仙台ワークキャンパス
- 社会福祉法人 共生福祉会 ケアステーション四郎丸
- 障害者相談支援事業所向日葵ライフサポートセンター
- 四郎丸地域包括支援センター　・袋原地域包括支援センター
- 東中田民生委員 児童委員
- 東中田地区ボランティア福祉会　・地域福祉ネッ心まわり会
- 仙台市袋原コミュニティ児童館
- NPO法人　地域生活支援センタだんでらいおん
- NPO法人　フリースペースソレイユ
- 社会福祉法人 船森の杜 まどか　・憩いの間れんげ
- 東中田町内会連合会　・東中田地区社会福祉協議会
- 仙台市東中田市民センター東中田児童館
- NPO法人　FORYOUにこにこの家　・仙台市東四郎丸児童館

活動実績 ▸

令和４年度のテーマ　安全安心なまち　東中田　2022
～コロナ禍の孤立をなくそう！！
子育て家庭を、障害者を、高齢者を応援していこう！！～

コロナ禍において孤立をなくす取り組みが必要と考えて、三密を考慮しながら、家にひきこもっている高齢者などを対象に「集まる場」の提供及び「つながる」懇親会を 6 月と 10 月に開催した。地区社協や地域包括支援センター、民生委員さんたちの各サロン参加者、にこにこの家の生活サポートの利用者さんや各団体の利用者さんに声がけし、「合同サロン」を行った。また　10 月には東中田市民まつりでほっとネット in 東中田のメンバーと一緒に「ほっとひといきコーナー」を開き、コロナ禍における生活についてのアンケートに答えてもらい、くじ引きでプレゼントを配布した。大人 100 名・子ども 100 名が答えてくれた。また　通年の活動である年 12 回の会議実施、年間カレンダー年 3 回発行し、町内回覧やときた新聞店の協力で 3950 世帯に配布した。

令和4年6月＆10月　ほっとネットin東中田　懇親会
～地域に地区社会福祉協議会がある！民生委員がいる～

6月東中田地区社会福祉協議会杉山会長、10月に東中田民生委員児童委員協議会つ野会長が活動紹介をした。

コロナ禍における生活について　大人100名のアンケートから

今の日常生活において、次に困っていることを2つ選んで○をつけてください。

	男	女	全部	なし
1、運動不足などの健康面	14人	56人		
2、今後の収入面に対する不安	3人	28人		
3、現在の生活に対するストレス	4人	28人		
4、食生活	1人	9人		
5、マスクや消毒用品の不足	3人	4人		
6、その他　・通出できない（男・将来の不安（40代女）				
	25人	125人	1人	6人

つの日常生活において、できなくなったことや人をなにとを3つ選んで○をつけてください。

	男	女	なし
1、サロンやミニデイサービスに行けなくなった	2人	26人	
2、買いものや外出ができなくなった	7人	15人	
3、友達や医院などに会えなくなった	5人	19人	
4、食事が入るになった	7人	17人	
5、マスク消毒から手の洗いに気をつけている	6人	17人	
6、体力がまくなっている	2人	8人	
7、ストレスがたまっている	2人	20人	
	31人	110人	3人

・1人から1人になる。まあ仕方ないけどストレスたまりますね
・もっとふれ合えるのがほしい

今の日常生活において、何かで大切にしていることがありましたら教えてください。

・感染から身を守ることを考えている
・子たちをまもりにしている
・人数の中に行かないようにしている
・買い物は宅配を利用し、なるべく出かけないようにしている

・朝起き夜ね
・外に出かけるようにしている　少しでも外に出てほしいと思っている
・天気のよいときは　車椅子でまちを散歩するようにしている
・運動不足　毎日ラジオ体操をしている　生活が規則正しくなった
・運動を心がけ、ストレスをできるだけ発散している
　屋外なのでマスクなしで！
・ながら　運動をしている　！シンクにつかまりながらスクワット
　　TV見ながらの運動

・食事面　それでも良べるようにしている
・朝晩と昼で年を生活の為、体によいものを選んで食生活にも気をつけている

・気分転換
・車椅子散歩
・室内の掃除を少し、自然の空気を入れて気持ちのよい日々を暮らしている

・楽しむ
・イベントは少ないけどこういうイベントをさがして出かける
・ストレスがたまらないように、みんなでオセロ game をしてみを楽しんでいる
・コロナ禍ですが、なるべく笑顔で楽しいことを見つけて暮らしている

・笑う！！

2）【学びのコミュニティ～東中田復興プロジェクト　かにっこ和太鼓隊～】

【東四郎丸児童館　事務局　・事務局長】2012年～

目的 ▸

＊東中田復興プロジェクトかにっこ和太鼓隊
～震災の記録を和太鼓で紡ぐ～＊

～東中田地区の３小学校・１中学校と地域の連携事業～

学びのコミュニティ東中田復興プロジェクト「かにっこ和太鼓隊」は、家庭教育、学校教育、社会教育の相互連携を包含した生涯学習社会実現の一環となっている。

昔、名取川が氾濫した時に伊達政宗様が建立した観音様を名取川のカニが助けたというカニ伝説にちなんで「東中田復興プロジェクトかにっこ和太鼓隊」と命名

2012年12月に地域の３小学校と１中学校とつながって活動する「学びのコミュニティ～東中田復興プロジェクトかにっこ和太鼓隊～」を結成し、児童、生徒、保護者、地域住民、教職員、児童館職員など有志で11年間活動を継続してきた。今年度は中田中学校の子どもたちも参加して、広がりのある活動になった。

「かにっこ和太鼓隊」は、東中田地区から仙台を元気づける「復興太鼓」を目指すこと、和太鼓を通して地域の教育力を高めること、そして地域コミュニティ作りに貢献するという「願い」と「思い」を掲げ、学校や地域の協力と応援をいただきながら、PTA行事等や地域のお祭り、全国PTA研究大会in仙台、全国児童館みやぎ大会などで和太鼓演奏をしてきた。

2022年度は長年の活動が認められて「仙台市児童・青少年育成大会」にて表彰を受けることになった。発表に向けて、民族舞踊団ほうねん座の指導を受け、消毒・検温・マスク着用を徹底し、コロナ感染防止をしながら、東四郎丸小学校の体育館で毎回２時間集中した。初心者の子どもたちが多かったが、みんなとても頑張りました。

当日はかにっこ和太鼓隊結成に関わってくださった教頭先生たちも招待し、「ありがとう」の言葉を伝えた。中学校の校長先生や教頭先生、担任の先生まで応援に来てくださり、子どもたちのバチさばきがいつもよりも軽やかで力強い音をたぢきだしていたようだった。「仙台市児童青少年健全育成大会」での演奏は和太鼓隊結成の中で最高の演奏でした。来場者の方々より「素晴らしかった」「感動した」とのお言葉をいただき、一生懸命に演奏した子ども達にとって最高の賛辞でした。また「東中田市民まつり」や「３・１１笑顔2023」など地域のイベントで大きな拍手と声援をいただいたことも、子どもたちの心に新たな光をともしてくれ、あたたかな活動となった。

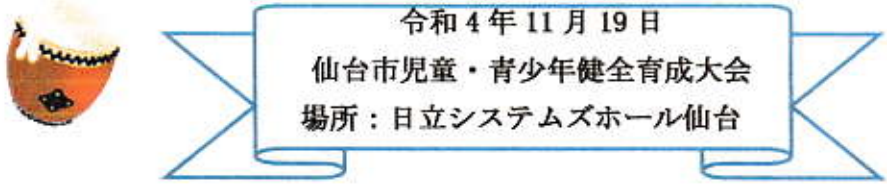
1月に家族を招いての上映会で子どもも家族の方たち全員に感想を言ってもらったが、自分たちの演奏を見た子どもたちは口々に「すごい」「がんばった」と連発し、家族のみなさんからの「感動した」「素晴らしい」という言葉を聞いて、更に子どもたちは「感動を与えることができたんだ！！」と満面の笑顔で喜んでいた。

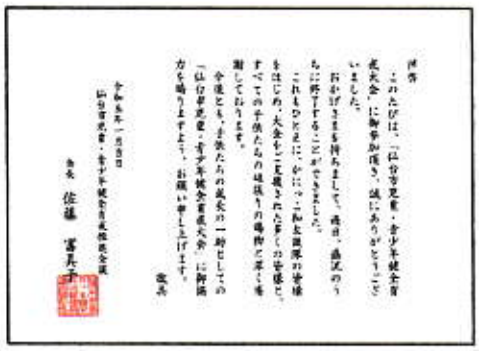
各学校の教頭先生や地域の学校関係者、児童館や市民センター職員などで行った「学びのコミュニティ推進委員会」会議でも、学校では見られない子どもの勇敢な姿に感動したというご意見や、応援してくれる教員や地域の人たちがたくさんいることにも感謝したいという感想もあり、心温まる会議となった。

活動実績▸

参加者：54名　　児童生徒　36名　　保護者や地域住民　10名　　教職員　8名

練習会場：東四郎丸小体育館で練習　8回（7月新型コロナウィルス対応の為中止）





拝啓

このたびは、「仙台市児童・青少年健全育成大会」に御参加頂き、誠にありがとうございました。

おかげさまを持ちまして、盛況のうちに終了することができました。

これもひとえに、かねっこ和太鼓の皆様をはじめ、大会をご支援頂いた多くの皆様と、すべての子供たちの地域ぐるみの場所に深く感謝しております。

今後とも、子供たちの成長の一助としての「仙台市児童・青少年健全育成大会」に御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

令和4年11月19日

仙台市児童・青少年健全育成推進全体

会長　佐藤　富美子

2022年10月2日（日）12:30～14:00　**東中田市民まつり**

【 地域の方に笑顔を届けました 】
コロナ禍だったので、地域の方たちの前での発表は3年ぶりです。緊張する中、地域のみなさんに「笑顔と元気」を与えたいと一生懸命に和太鼓を披露しました。

2023年1月21日（土）10：00～11：00　**親睦会＆上映会**

【　上映会をしました　】
大会演奏から2カ月。60名参加。上映後、改めて演奏の素晴らしさに感動し、やり遂げた達成感を共有しました。

2023年3月18日（土）11：00～12：00　**3．11笑顔　2023**

【　3.11笑顔2023　】
2011年3月11日14：46
～東日本大震災を忘れない～
11年という時が過ぎても、私たちはいつも「命を守る」ことを忘れず、「地域を、みなさんを元気にしたーい！地域の、みなさんの笑顔が見たーい！」と演奏をしています。

学びのコミュニティ推進委員会会議
日程

9月20日　東四郎丸児童館
参加者：11名
令和5年1月31日　東四郎丸児童館
参加者：11名

3）【東中田子育てネットワーク】　代表・事務局　　2013年～

～東中田地区の3児童館が中心となり、地域の子育て支援事業に携わる団体や児童発達支援センター、保健センターとの連携事業～

地域の子どもたちや親子などたくさんの方が楽しみにしてくれる地域の子育て支援団体との連携イベントである乳幼児親子対象の「０・１・２・３おやこ　ひろば in　東中田」、障がいのある子もそうでない子も一緒にあそぼうとすべての子ども対象の「ひがしなかたかにっこまつり」、また　「老人クラブ運動会」参加などは、今年度は新型コロナウィルス対応のため活動は行わなかった。

事業成果 ▸

2004年頃から「地域のつながり」「地域のみんなで子育て」が大切と考え、いろいろな団体と手をつなぎ事業を進めてきたことが、今　形となってきていることが大きな進歩である。ほっとネット in 東中田の仲間たちがいて、地域交流事業や防災減災事業、子ども食堂事業などを進めて来られたと思う。また　東日本大震災を体験して、学校と地域との連携、地域コミュニティのつながり、災害時の子どもたちの心のケア、助け合える家族の存在の大切さを知らされ、学校にある和太鼓を活用して、三つの小学校（四郎丸小、東四郎丸小、袋原小）と袋原中学校がつながって、地域を元気にしていこうという思いから、2012年12月「学びのコミュニティ 東中田復興 プロジェクトかにっこ和太鼓隊」を結成した。子どもたちを真ん中に、PTA・先生・地域の方たちが一緒になって和太鼓演奏をし続けてきている。10年間「かにっこ和太鼓隊」を継続できていることは、学校の協力、家庭や子どもの頑張りが大きな力からとなっている。今後も地域・学校と連携しながら、高齢者や子どもたちの笑顔を願って事業を進化させていく。

3.【子ども食堂事業】応援する

子ども食堂名　　子どもサロン　にこ寺子屋&ハリーレストラン

目的 ▸

どの子どもも明日に希望が持てるように、未来に向かって進んでいけるように子育て応援、貧困家庭支援のために実施する。「ごはん・声がけ・いっしょ」を家庭教育の基礎として、伝えていきたい。

活動実績 ▸

年間 開催回数合計：　19回

参加者数合計：　子ども　1,205　名、　大人　185　名　　計　1,390　名

今年度はコロナ感染状況を踏まえ、配食と会食の混合で実施した。子ども食堂「ハリーレストラン」と、法人や法人が運営する児童館のイベントと絡めて、遊びの体験活動ができるよう努めた。大人も子どもも家族で気軽に来られるよう取り計らうことで、貧困家庭の支援に取り組んだ。宿題などの自主学習支援はできなかったが、遊び体験や世代間交流を図ることはできた。

【イベント】

・6/25　にこにこの家感謝祭
・8/20　児童館まつり
・10/12　ピカソの日
・11/15　かにっこ村で遊ぼう
・12/23　Xmas 活動報告会
・3/18　3．11 笑顔

子ども食堂が「子どもの貧困問題」を緩和できる一助になればと願って活動をしているが、今年度は新たに個別家庭支援ということを子ども食堂として行った。学校とも相談しながら、シングルマザーが家を出て行ったり、夜遅く帰ってきたりする家庭の子どもたちを先生たちと自宅に送りながら、子ども食堂から夕飯などの提供を行った。生活が困難になっている家庭ほど「食」の意識が低いことを懸念していたが、実際に何も食べるものがない、何日か食べるものに手が届いていない家族、何も用意していない、作らない親、「夕飯時間」ということを知らない子どもの存在を目の当たりにして、これから何ができるか、何をすべきかなど考えさせられた。朝ごはんが用意されていない子どもも多いことは以前から懸念していたが、更に今年度は「夕飯時間」があること知らない家族の存在を知り、「ごはん」を食べるという習慣づけができていない家族の子育ち・子育てを再認識した 1 年でした。

＊にこ・あい・ネット～相談活動～＊

子育て・子育ち応援のため、相談活動も進めたいが、コロナウィルスの状況下において足を止めている状況であるが、今後会議を行い、活動を進めていく。

仙台市のホームページにアクセスすると、その他の相談窓口として「にこ・あい・ネットコーナー」が紹介されている。

＊<u>協力や応援</u>＊　　～食料物資などありがとうございました～

仙台市ボランティアセンター様、みやぎ子ども食堂ネットワーク（事務局みやぎ生協）様、ヨークベニマル様、ふうどばんく東北 AGAIN 様、株）高速様、本山製茶(株)様、ポッカサッポロ様、キリンビバレッジ様、青葉ロータリークラブ様、株）コロンバン様、名取市志田様、餃子の王将様、牛丼の吉野家様、地域の皆様

【4月】

振替休日に、たくさんの小学生が来ました。対面にならないように、黙食を心がけました。唐揚げ弁当好評！！

【5月】

時間前から配布されるのを心待ちにしている子ども達が多く、大盛況でした。食べた子達からは「おいしかった！」「もっと食べたい」という声が聞けました。

【6月】

感謝祭と抱き合わせで、ハリーレストランを行った。友達と一緒、おじいさん一人、家族みんなでと、様々な200人以上の方々に配布しました。

【7月】

今回のハリーレストランも楽しみにしている方が時間前からチラホラ。
あっという間に配布終了となってしまいました。

【8月】

100食準備。20食ほど足りませんでしたが、ボランティアセンターさんからいただいた支援物資をプレゼントとして配布。みんな喜んでいました。

【9月】

キュウリ等も添えた甘辛焼き肉弁当！　お母さんと遠くから来た子は笑顔でした。

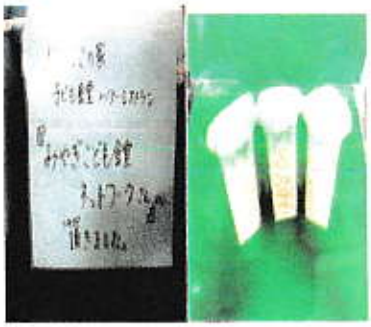
【10月】ハロウィン弁当

前々から子ども達が興味を持っていたハロウィン弁当。配布時間前からたくさんの子ども達が並び、配布開始時間と同時に無くなり、終了となりました。

【１１月】ハリーカレー

とうちゃんｓ'「かにっこ村であそぼう」で体験コーナーに参加してくれたみなさんにハリーカレーを配布しました。

【１２月】ナポリタンバーグ～クリスマスバージョン～



活動報告会＆クリスマス会に参加するお友だちを対象にナポリタンバーグクリスマスバージョンとデザートにアイスを提供しました。子どもたちは地域の方や児童館応援隊のみなさんの前で活動報告頑張りました！！

【１月】おでん弁当

今回も早い時間から子ども食堂ハリーレストランがオープンするのをずっと待っている子ども達の姿が見られました。体も心もあったまったかな！！

【2月】かつ勝どん

たくさんの小学生と地域の親子がお弁当をもらいに来てくれました。
まだまだ配布時間内でしたが、あっという間にお弁当配布が終了しました。

【3月】ハリーカレー

「3．11 笑顔　2023　～震災をわすれない～」イベントにハリーカレーを提供しました。東日本大震災から１２年。いつどんなことがおきるかわからないから、今を大切に、みんなとつながっていこう！！と呼びかけています。「仙台発そなえゲーム」などの体験コーナーに参加してポイントを集めたら、仙台市ボランテイアセンターからいただいた物資などがもらえるくじ引きを楽しんでもらいました。仙台市ボランテイアセンターさんやみやぎ子ども食堂ネットワークさんはじめ、企業さんや名取市の方などからも食材や物資の提供をいただき、感謝の心を次年度につなぎながら、１年を締めくくらせていただきます。

事業成果 ▸

子どもたちが育つ上で、親のすべきこと、大切なことは『ごはん・声がけ・いっしょ』だと思うが、「ごはん」が用意されていない家庭は、更に「声がけも、いっしょ」も難しいと考えさせられた。自分の都合で動いてしまう親に翻弄されている子どもの状況を軽減するために、親子で参加できる機会を増やす方法を考えて、イベントに絡ませて子ども食堂を行ったが、家庭内支援、家庭教育の必要性を痛感した。親子で参加を考えない、子どもは子どもで、親は親で別に過ごす家庭もある。

このような課題を念頭に置きながら、その子たちが毎回子ども食堂に来て、笑顔になっていることを忘れず、課題は多々あるが、　本来の「子ども食堂」の目的・・・「ハリーレストラン」に来たみんなが、笑顔になって帰っていくことを目指し、一歩ずつ歩みを進めていきたいと思う。

4.【防災･減災事業】伝え合う

東日本大震災の教訓を未来に伝え、防災･減災教育に取り組む事業

「防災・減災ワークショップ」仙台市教育センター新防災副読本に掲載

3月15日	令和４年度防災シンポジウム 第17回災害に強いコミュニティのための市民フォーラム

「防災・減災ワークショップ」

◎「仙台発そなえゲーム」2013年～

「市民協働による地域防災推進実行委員会の代表･事務局」

仙台市役所と仙台市民で震災の教訓を未来へ活かす体験型避難ゲームを開発した。震災の教訓を活かした「自助・共助・連携」の視点から地域コミュニティの活性化を図る。ある町のある人になりきって「あったらいいな！」と思う「災害へのそなえ」を考えるゲームです。

～「ある町」の地図～

◎「防災･減災学習プログラム」2014年～

～教育委員会元気アップ事業の助成を受け開発した。

プログラムⅠ	「いろいろな災害のときどうする？」
プログラムⅡ	「家族ゲーム　防災リュック」
プログラムⅢ	「仙台発そなえゲーム」
プログラムⅣ	「小さな防災・減災」

★未来へ震災の教訓を伝える　★生活の場を支えあう　★心の輪を広める

令和４年度実施会

《令和4年度防災・減災ワークショップ実施会日程》

日　時	依頼先	内容
6月28日(火)	仙台市立袋原中学校	仙台発そなえゲーム
7月2日(土)	仙台市立東仙台小学校	仙台発そなえゲーム
7月3日(日)	仙台市立生出小学校	家族ゲーム～防災リュック～、いろいろな災害のときどうする？
7月27日(水)	仙台市東四郎丸児童館	防災リュック
8月4日(木)	東北学院大学	「仙台発そなえゲームを通して 地域防災を考える」
9月3日(土)	仙台市立中田中学校	仙台発そなえゲーム
9月17日(土)	仙台市立幸町中学校 仙台市立幸町南小学校	仙台発そなえゲーム
10月1日(土)	仙台市立西多賀中学校	仙台発そなえゲーム
	仙台市立小松島小学校	防災・減災学習プログラム 1・2年生 小さな防災・減災 3・4年生 いろいろな災害のときどうする？ 5・6年生 家族ゲーム　防災リュック
11月30日(水)	仙台市東四郎丸児童館	小さな防災・減災(コロナウィルス感染防止のため中止)
12月3日(土)	仙台市立将監中学校	仙台発そなえゲーム(コロナウィルス感染防止のため中止)

事業成果 ▸

コロナ禍でまだ防災減災ワークショップを行う環境にならず、中止になった実施会もあるが、震災を体験したことから市民協働で作り上げた「仙台発そなえゲーム」や教育委員会元気アップ事業で開発した防災減災学習プログラムを伝えていく役割を法人として継続して実施できている。

6月28日（火） 防災・減災ワークショップ
仙台発そなえゲーム

仙台市立袋原中学校２年 143 名　　場所：仙台市立袋原中学校体育館
ファシリテーター：大沼敏幸、ヘルプ：小岩孝子、南條智重、大野悠人

7月2日（土） 防災・減災ワークショップ
仙台発そなえゲーム

仙台市立東仙台小学校４年　82 名　　場所：仙台市立東仙台小学校
ファシリテーター：小岩孝子、大沼敏幸、大野悠人

7月3日（土） 防災・減災ワークショップ
家族ゲーム～防災リュック～　いろいろな災害のときどうする？
新防災読本 4・563 年用　　新防災読本 1・2・3 年用

仙台市立生出小学校 79 名　　場所：仙台市立生出小学校
ファシリテーター：小岩孝子

家族ゲーム～防災リュック～

災害がおきたときどうする？

7月27日（水） 防災・減災ワークショップ
家族ゲーム～防災リュック～＆避難訓練

仙台市東四郎丸児童館 50 名　場所：仙台市東四郎丸児童館

ファシリテーター：小岩孝子

何を入れてきたか、なぜ入れたのかみんなで話し合いました。

近くの市営住宅４階へ　　しゃべらず、もくもくと、すばやく、あんぜんに！！

8月4日（木） 東北学院大学 現代社会と社会教育講話
「仙台発そなえゲームを通して地域防災を考える」

東北学院大学水谷ゼミ　　場所：東北学院大学

講師：小岩孝子

9月3日（土） 防災・減災ワークショップ
仙台発そなえゲーム

仙台市立中田中学校 2 年 230 名　　場所：仙台市立中田中学校
メインファシリテーター：小岩孝子
ファシリテーター：三上圭子、南條智重、大野悠人

9月17日（土） 防災・減災ワークショップ
仙台発そなえゲーム
仙台市立幸町中学校 27 名、幸町南小学校 4 年 47 名
場所：仙台市立幸町中学校、幸町南小学校
ファシリテーター：大沼敏幸、南條智重、大野悠人

10月1日（土） 防災・減災ワークショップ
仙台発そなえゲーム
仙台市立西多賀中学校 338 名　場所：仙台市立西多賀中学校
ファシリテーター：小岩孝子、大沼敏幸、南條智重、大野悠人

10月1日（土） 防災・減災ワークショップ
防災・減災学習プログラム
仙台市立小松島小学校 1 年～6 年 場所：仙台市立小松島小学校
防災・減災学習プログラム教材提供
1・2年生　小さな防災・減災
3・4年生　いろいろな災害のときどうする？
5・6年生　家族ゲーム　防災リュック

5.【心の輪事業】つなぐ

新型コロナ応援活動

～羽生結弦さんの言葉～

「『3・11』の時の夜空のように、真っ暗だからこそ見える光があると信じています。」

にこにこの家の利用者さんへ

5月、12月　　お手紙を添えて、会報やマスクなどを送りました

7月

子どもや地域の方たち45名の参加者にお茶を配布しました。

いただいた食材等は、３月１８日の「３・１１笑顔２０２３」のくじびき景品として地域のみなさんに配布しました。

児童クラブの子どもたちへ　3月、4月ランチ・おやつ提供

3/3　ひなまつりおやつ

3/4　ラーメン

3/12　お好みうどん

3/16　ハリーパフェ

3/18　お好み寿司

3/19 ハリーカレー

3/26 やきそば

4/22 ハリーカレー

4/27 ハリーカレー

5/14 ラーメン

5/21　おにぎり＆豚汁

5/28　ハリーカレー

由本さんたちと愉快な仲間たちがやってきた！！

2023年3月18日(土)3・11笑顔2023～東日本大震災を忘れない～

≪ご挨拶≫

3年ぶりに由本さんとゆかいな仲間たちにも参加いただきました。
由本さんには絵本読み聞かせ、くじびきコーナーのお手伝いもしていただきました。

≪フットサル教室≫

元セレッソ大阪ユースの今川さんによるフットサル教室。
他の小学校のお友だちや高校生のお兄さんと一緒にいっぱい体を動かしました。

6.【児童館事業】　協働する

仙台市東四郎丸児童館　　**白石市第一児童館・第二児童館**

「手をつなぐ児童館」「子どもの未来を応援する児童館」を目指し、
仙台市東四郎丸児童を、白石市第一児童館・第二児童館を指定
管理運営をしています。　　（事業報告別紙）

7.【その他の連携事業】

○宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会理事会

宮城県内の児童館と連携し、子ども・子育て社会を目指し、副理事長として活動。

○仙台市内児童館連絡協議会

仙台市の指定管理運営団体や業務委託事業所と連携し月 1 回の児童館運営検討会。
児童館の運営について話し合い、子どもたちの健全育成事業に取り組んできた。

○太白区子育てネットワーク事業

太白区社会福祉協議会主催事業。太白区の乳幼児親子支援活動。

○理事長の講話や委員などの活動

委員活動

仙台市放課後子ども総合プラン運営委員会
仙台市社会福祉審議会地域福祉専門分科会
仙台市社会福祉審議会老人福祉専門分科会
仙台市市民フォーラム実行委員会
仙台市社会福祉協議会第5次福祉活動計画推進懇親会
仙台市社会福祉協議会太白区社会福祉協議会委員会
仙台市特別支援教育推進プラン検討委員会
仙台市子ども貧困対策並びに ひとり親家庭及び寡婦自立促進計画策定委員会

講演活動

6月28日	防災・減災ワークショップ「仙台発そなえゲーム」(仙台市立袋原中学校)
7月2日	防災・減災ワークショップ「仙台発そなえゲーム」(仙台市立東仙台小学校)
7月3日	防災・減災ワークショップ「いろいろな災害のときどうする？」 「家族防災について考えよう～防災リュック～」(仙台市立生出小学校)
7月27日	防災・減災ワークショップ「防災リュック」(仙台市東四郎丸児童館)
8月4日	東北学院大学小谷ゼミ　地域福祉 「仙台発そなえゲーム」
9月1日	東北福祉大学 「地域福祉論」
9月3日	防災・減災ワークショップ「仙台発そなえゲーム」(仙台市立中田中学校)
10月1日	防災・減災ワークショップ「仙台発そなえゲーム」(仙台市立西多賀中学校)
11月17日	仙台市立八幡小学校 「子育て講座」
11月24日	仙台市立北中山小学校 「子育て講座」
12月10日	東北学院大学CSW講義「子育て支援と地域社会」
1月16日	東北福祉大学「家庭学演習」

対外活動

4月25日	仙台市特別支援教育推進プラン検討委員会
4月26日	仙台市児童館指定管理運営会議
4月27日	宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会理事会 宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会総会
5月19日	第1回せんだい子ども応援団体ネットワークミーティング
5月20日	仙台市児童館連絡協議会
6月7日	仙台市特別支援教育推進プラン第1回検討委員会 宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会理事会
6月8日	仙台市社会福祉審議会
6月9日	第49回仙台キワニス社会公益賞表彰式
6月27日	仙台市児童館指定管理運営会議
7月6日	宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会理事会
7月12日	第1回太白区社会福祉協議会
7月19日	仙台市特別支援教育推進プラン第2回検討委員会
7月29日	第1回仙台市子どもの貧困対策並びに ひとり親家庭及び寡婦自立促進計画策定協議会
8月29日	太白区民生委員推薦委員会
8月30日	仙台市放課後子ども総合プラン運営委員会
9月6日	仙台市特別支援教育推進プラン第3回検討委員会
9月12日	宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会事務局会議

9月15日	仙台市児童館指定管理運営会議
9月20日	宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会事務局会議
9月29日	宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会理事会
10月7日	第2回仙台市子どもの貧困対策並びに ひとり親家庭及び寡婦自立促進計画策定協議会
10月19日	災害に強いコミュニティのための市民フォーラム実行委員会
10月25日	第2回せんだい子ども応援団体ネットワークミーティング
10月27日	第3回仙台市子どもの貧困対策並びに ひとり親家庭及び寡婦自立促進計画策定協議会
11月4日	仙台市児童館指定管理運営会議
11月12日	宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会理事会
11月15日	仙台市社会福祉審議会第1回地域福祉専門分科会
11月16日	災害に強いコミュニティのための市民フォーラム実行委員会
11月18日	第4回仙台市子どもの貧困対策並びに ひとり親家庭及び寡婦自立促進計画策定協議会
11月29日	仙台市放課後子ども総合プラン運営委員会
12月12日	宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会事務局会議
12月15日	せんだい豊齢学園事業運営委員会 仙台市社会福祉協議会太白事務所会議
12月22日	仙台市特別支援教育推進プラン第4回検討委員会
1月18日	仙台市児童館管理運営団体会議
1月24日	仙台市特別支援教育推進プラン第6回検討委員会
1月30日	仙台市放課後子ども総合プラン運営委員会
2月1日	仙台市社会福祉審議会老人福祉専門分科会
2月6日	第5回仙台市子どもの貧困対策並びに ひとり親家庭及び寡婦自立促進計画策定協議会
2月17日	白石市子ども家庭課会議
2月18日	東北学院大学CSW公開研修会
2月20日	防火管理者講習
2月25日	みやぎ子ども食堂ネットワーク会議
2月28日	第1回第5次地域福祉活動計画推進懇談会
3月3日	宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会事務局会議
3月10日	宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会理事会
3月15日	第17回災害に強いコミュニティのための市民フォーラム
3月16日	仙台市社会福祉協議会太白事務所会議
3月29日	仙台市社会福祉審議会老人福祉専門分科会 介護保険審議会合同委員会

地域活動

4月1日	ほっとネットin東中田運営委員会
4月25日	子ども食堂～ハリーレストラン～
5月6日	ほっとネットin東中田定例会
5月26日	コミュニティスクール説明会
5月28日	子ども食堂～ハリーレストラン～
6月3日	ほっとネットin東中田運営委員会
6月17日	ほっとネットin東中田懇親会
6月18日	かにっこ和太鼓隊
6月20日	東中田子育てネットワーク会議
6月23日	社会福祉法人共生福祉会第1回評議員会
6月24日	四郎丸地区第1回高齢者問題懇親会
6月25日	子ども食堂～ハリーレストラン～
7月1日	ほっとネットin東中田定例会
7月16日	かにっこ和太鼓隊
7月23日	子ども食堂～ハリーレストラン～
8月5日	ほっとネットin東中田運営委員会
8月20日	子ども食堂ハリーレストラン
8月27日	かにっこ和太鼓隊
9月2日	ほっとネットin東中田定例会
9月10日	かにっこ和太鼓隊
9月14日	仙台市立袋原中学校避難所運営委員会
9月20日	学びのコミュニティ推進実行委員会会議
9月24日	子ども食堂ハリーレストラン
10月7日	ほっとネットin東中田運営委員会
10月8日	かにっこ和太鼓隊
10月15日	子ども食堂ハリーレストラン
10月22日	かにっこ和太鼓隊
10月25日	にこにこの家理事会
10月28日	四郎丸地区第2回高齢者問題懇親会
11月5日	子ども食堂ハリーレストラン
11月11日	ほっとネットin東中田定例会
11月13日	かにっこ和太鼓隊
11月19日	かにっこ和太鼓隊 仙台市児童・青少年健全育成大会　オープニング演奏

12月2日	ほっとネットin東中田運営委員会
12月16日	仙台市立東四郎丸小学校コミュニティスクール会議
12月23日	子ども食堂ハリーレストラン
1月31日	学びのコミュニティ推進実行委員会会議
2月1日	四郎丸のヒーロー(仙台市立四郎丸小学校4年生総合学習)
2月3日	四郎丸地区高齢者問題懇親会
2月16日	仙台市立東四郎丸小学校学校運営協議会
2月24日	にこにこの家理事会
2月27日	にこにこの家生活サポーター研修
3月9日	白石市第一児童館・第二児童館保護者説明会
3月10日	仙台市東四郎丸児童館保護者説明会
3月20日	にこにこの家生活サポーター研修
3月28日	社会福祉法人共生福祉会第3回評議員会

Ⅳ　組織運営に関する事項

1．総会の開催　　通常総会　　正会員25名　賛助会員　3名

開催日時：2022年5月25日（水）10：30～11：30　　場所：にこにこの家

議案：第1号議案　事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支決算書

第2号議案　事業計画書、収支予算書（案）の審議及び議決

2．理事会の開催

開催日：第1回5月12日（金）令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画（文面にて）

第2回11月7日（月）第一号議案　令和4年度事業経過について

第二号議案　令和5年度事業について

第3回2月24日（金）第一号議案　令和5年度事業について

3．会議

(1)　仙台市東四郎丸児童館　　毎月1回定例会年12回

児童クラブ保護者会年3回

東中田子育てネットワーク会議　年1回

(2)　白石第一・第二児童館　　毎月1回定例会各年12回　親の会各年2回

(3)　事務局会議　年 3回　　(4) ほっとネット会議　年11回

(5)　学びのコミュニティ会議　年　2回

4．組織の広報および理解促進

(1) にこにこの家会報、東四郎丸児童館だより　年12回

→地域連携による町内回覧、施設や学校、町内会など37箇所配布

(2) にこにこの家イベントやほっとネットin東中田年間カレンダーなど

→ときた河北新聞店さん3950世帯無料配布　年5回

(3) ホームページによる情報発信　QRコード活用･･･HP、緊急連絡コーナーへ

5．事務局員体制

(1) NPO法人FOR YOUにこにこの家　事務所(太白区袋原3－16－52)

仙台事務局:事務局長1名/事務1名/有償ボランティア3名/訪問型サポーター　6名

白石事務局:事務局チーフ1名　事務1名

(2) 仙台市東四郎丸児童館(太白区四郎丸字大宮26－10)

館長:1名　常勤支援員:3名　非常勤支援員:3名　アルバイト　1名

(3) 白石市第一児童館（白石市字亘理町37-1)

館長:1名　常勤支援員:2名　非常勤支援員:7名

白石市第二児童館（白石市字白石沖6-3)

館長:1名　常勤支援員:3名　非常勤支援員:5名

6．職員研修

今年度は新型コロナウィルス対応のため研修の機会が少なかったが、法人全体研修ができた。

NPO法人FOR YOUにこにこの家全職員研修		1回
にこにこの家事務局	・仙台市障害高齢課　訪問型研修	2回
	・仙台市子ども未来局　子ども食堂研修	1回
仙台市東四郎丸児童館	・令和4年度児童館等職員研修	2回
	・放課後児童支援員認定資格研修	4回
	・地域コーディネーター研修	1回
	・令和4年度　児童館長研修	1回
	・ミニかにっこセミナー	中止
白石市第一児童館	・放課後児童支援員研修	4回
	・白石市放課後児童クラブ連絡会	1回
	・白石市放課後子ども教室スタッフ合同研修	1回
白石市第二児童館	・宮城県児童館連絡協議会館長研修	1回
	・白石市放課後児童クラブ連絡会	1回
	・白石市放課後子ども教室スタッフ合同研修会	1回

特定非営利活動法人　FOR YOU　にこにこの家

誰にも優しいまちに！！
この地域の中でいつまでも
暮らしていたいあなたを応援します！

〒981-1101 仙台市太白区袋原３－１６－５１
TEL/FAX 241-0858
ほっとネットin東中田事務局

＊こども食堂事業＊
＊シニア応援事業＊　＊地域交流事業＊
＊防災・減災事業＊　＊心の輪事業＊
＊児童館事業＊
仙台市東四郎丸児童館
白石市第一児童館
白石市第二児童館

NPO法人
FOR YOU
にこにこの家

https://nikoniko-house.jimdo.com